

かさおか



写真提供：笠岡市

「土地に立つ」

会長の奮闘記 その3

この写真は昭和40年頃の懐かしい風景です。左に西明院、右に南昌院と吉祥院が続き、一番奥が遍照寺の楼門です。笠岡が寺町であった当時の様子が伺える貴重な一枚です。

さて、私のひとり言もそろそろ締めくくりとし、ここで「子ども新聞部」の学習目標を紹介してみたいと思います。

私達は、誰しもそれぞれの土地にどっしりと根を下ろして、ゆつたりと立ち、常に、よりよい生活を営む幸せを願っていることと思えます。それを支える活動の一つが「まちづくり」だと考えます。そして基本的には「人づくり」にあつて、そのために大切なことは

- ① みんなが手をつないでさまざまな活動に取り組み、頑張れば、なんでもできる。一人ではない仲間がいる。みんな笠岡の町が大好きだ。との共通理解を図り、連携と絆を深めること。
- ② 今の生活を今一度見つめ直し、自分たちの町や人のよさを探すこと。
それぞれの地区には、いっぱい良いところがあると思います。
- ③ 内にこもらないで、元気をだして外で集い、話し、考えを出し合って、進んで行動すること。

この3つの目標は、子ども新聞部の活動のみならず、私たちのまちづくり活動に共通する要素ではないでしょうか。

『笠岡地区まちづくり協議会』

事務所：笠岡市笠岡2627番地

電話(FAX兼)：63-5949

E-mail：zukuri2@mx1.kcv.ne.jp

『開館日』月・水・金曜日の14時～17時まで

販売しています！

「写真で見える
笠岡遊覧恋浮雲」

一冊1000円



平成26年度総会を開催します

本年度の総会を次の日程により開催しますので、委員皆様のご出席をお願いいたします。

- ・日時 6月8日(日) 午前9時30分から
- ・場所 笠岡市中央公民館4階 集会室
- ・提出案件
 - ①25年度活動報告について
 - ②25年度収支決算並びに監査報告について
 - ③規約の一部改正(案)について
 - ④役員承認について
 - ⑤26年度活動計画(案)について
 - ⑥26年度収支予算(案)について



第3期生 子ども新聞部開講式

5月10日に開講式を行い、今年度の活動が始まりました。

部員は12名(うち新部員7名)で、来年3月までに計10回の活動を予定しています。そして、新聞のテーマは「アマモ」と「カブトガニ」に決定しました。アマモの森づくり、カブトガニの進化などを取材して記事に書いてみたいそうです。

「防災一口知識」

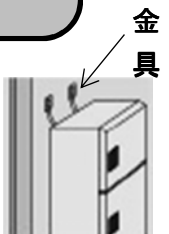


国土地理院が4月23日に公表した「避難所兼緊急避難場所」の地図記号。津波(中央上)や洪水(同下)、土石流(右)の記号と組み合わせて使用します。

わが家の安全対策 『地震への備え』

家具の転倒・落下を防止しよう

- 収納に工夫を
 - ・重いものは下に、軽いものは上に収納する。
- 置き方に工夫を
 - ・寝ているところに家具が倒れてこないよう配置する。
- 照明器具の補強を
 - ・天井に直接取付けるタイプが安全。
 - ・つり下げ式のもの、鎖と金具を使って数箇所を補強する。
- 耐震金具を利用しよう
 - ・転倒防止金具、重ね留め用金具、扉・引き出し開放防止金具を活用して家具の転倒や物の落下を防ぐ。



そろそろホタルが飛び交う季節ですが、この辺ではもう見られなくなりました。子供の頃、蚊帳の中でホタルを何匹も飛ばしていたことを懐かしく思い出します。

編集後記

I・M



- ・6月7日(土) 9:30～
第2回子ども新聞部の活動日です。
- ・6月8日(日) 9:30～
26年度総会を開催予定です。
- ・6月18日(水) 18:30～
第24回総務部会を開催予定です。
第13回子育て部会を開催予定です。